

ひらつかん

HIRATSUKA CITY MUSEUM

VOL 4 NO 5 1979. 8. 1

平塚市博物館 TNO 40

8月の花 クサギ



照りつける夏の日ざしにまけず、花をつける木は多くありません。クサギは、葉がぐったりするほどの暑さの中でも、花をつけ、芳香をまきちらしています。葉に悪臭があつてついたクサギの名ですが、花はなかなかよい匂いで、黒いアゲハチョウがたくさん集まっています。林が伐り払われたあとや、崖のへりなどに真先に生えてくる木で、アカメガシワやカラスザンショウと一緒に林を作ります。

8月の行事

夏期特別展 「星座と星たち」 7月21日から8月30日まで

●天文講演会

8月 9日(木)午後2時～3時 講堂
講師 国立青少年センター 広瀬洋治氏

8月 21日(火)午後2時～3時 講堂
講師 国立科学博物館 佐々木勝浩氏

●星座早見表を作ろう

8月 10日(金)午後1時～4時

●星を見る会

毎週土曜日 午後7時～8時 参加自由

●自然観察入門講座

貝化石を調べよう。

8月 3日(金) 大磯町虫塚周辺

8月 11日(土) 小田原市押切周辺

8月 12日(日) 博物館にて整理とまとめ

●石仏を調べよう

道祖神と庚申塔

8月 7日 午後1時半～ 打ち合わせ

8月 8日～16日 期間中、各自1日調査

8月 17日 午前10時～午後4時 まとめ

●博物館サマーセミナー

8月 14日～15日 1泊2日

平塚市土屋 七国荘 (8月10日午前中、事前打ち合わせ)

●夏休み自由研究相談会

8月 24日(金) 午前10時～午後3時

科学教室 自由参加

理科(地質・生物・天文)、社会(考古・歴史・民族)の自由研究について、進め方、まとめ方、標本の同定などの相談を館学芸員が受ける。

9月の行事

●自然観察会

大山に秋の自然をたずねて

日時 9月 2日(日) 午前8時～午後5時

コース 平塚一伊勢原一大山下社一大山一唐沢峠一広沢寺温泉一本厚木(約10km歩きます。)

申し込み 8月 25日までに往復ハガキで。多数の場合は抽選で30名。(小学4年生以上)

●星を見る会

月食を見よう

日時 9月 6日(木) 午後6時～8時

申し込み 8月 28日(火)までに往復ハガキで。多数の場合は抽選で30名。

●体験学習シリーズ34

縄文土器をつくろう。

日時 9月 13日・20日・21日

申し込み 9月 7日までに往復ハガキで。定員15名。ただし3日間連続して参加できる方を対象とします。

●行事の申し込みについて

各行事(参加自由のものを除く)に参加を希望する方は、往復ハガキに、住所・氏名・年齢(学年)・電話を明記のうえ、しめきり日までに博物館にお送りください。博物館の受付けでも申し込みはできますが、電話だけの申し込みは受付けません。希望者が定員を超えた場合には、抽選となります。



井戸調査のものよう

中原上宿遺跡の調査を終えて

昨年8月26日から始まった調査も、本年の6月24日をもって無事終了となりました。約10ヵ月間と長期間の調査で、発見された遺構は下記の通り多種にわたり、その数も500基以上に達し、出土遺物もコンテナで約500箱にもなりました。

今回の調査で注目されるのは、市内沖積低地で初めて弥生時代の集落が検出されたこと。県下でも数少ない奈良時代の集落や平安時代の井戸が発見されたことで、古代平塚の歴史を究明していく上で貴重な資料を得られたことです。現在整理を進めていますが、進展によってさらに問題点の解明を計りたいと思います。調査期間中、小・中学生や地域の方々が多数遺跡見学会に参加され、自分の目で確かめられたことは、文化財にたずさわるものにとって大きな喜びがありました。



●井戸調査風景

○調査行程表

項目	調査区	I区	II区	III区	IV区	V区	VI区	VII区	VIII区
調査対象面積	2.164.8m ²	1.755.6m ²	1.720.4m ²	2.134m ²	1.980m ²	1.980m ²	1.440m ²	320m ²	
調査面積	1,287m ²	996m ²	1,033m ²	1,485m ²	1,018m ²	1,137m ²	1,146m ²	185m ²	
調査期間	8月～9月	9月7日～	10月4日～	11月1日～	12月12日	3月22日～	3月16日～	3月17日～	
			11月26日	1月21日	4月14日	～3月18日	6月15日	6月24日	5月1日
全体写真	9月14日	10月4日	12月13日	3月18日	3月10日	5月30日	6月13日	4月27日	
航空写真	9月19日	10月25日	12月20日	3月28日	3月28日	5月30日	5月30日	5月30日	
全体土層図	9月26日	11月16日	1月21日	4月4日	3月16日	6月10日	6月20日	5月1日	

●各時代ごとの遺構数

	弥生時代	古墳時代	奈良時代	平安時代	江戸時代	千明	計
住居址	?	4	19	49		1	80
掘立柱				6			6
井戸				2			2
大溝				1	3	11	15
溝	2			137	2	28	169
土垣				162		26	188
土垣墓					36		37
大型道路				2			2
道路				2		1	3
計	9	4	20	361	41	47	502

*各遺構の年代等は今後の整理の進展に伴って少し変動することもあります。

プラネタリウム

夏休みプラネタリウムー地球誕生ー

夏休みのプラネタリウムは、タイムマシンに乗って過去の世界へさかのぼっていきます。タイムマシンは今から5.000年ぐらい昔の縄文時代をどおり、1億年以上も前の恐竜時代、中生代に立ち寄り、そのころの地上のようすをながめます。そしてなおも過去へ向かい、ついに45億年も前、地球が生まれたころの世界に行きつきます。地球が生まれたころ、地上はいったいどんなすがたをしていたのでしょうか。

●夏休みのプラネタリウム(8月30日まで)

一般投影 水・木曜日 2時

土曜日 1時40分・3時

日曜日 10時半・1時半

団体投影 8月 水・木・土曜日 10時

夏休みは混雑するので、早目に入場券のお求めを。
団体投影で空席のある場合は一般も入場できます。

プラネタリウムの上映は、一般・団体を対象に夏休みは週4日行われていますが、たくさんの入場者でにぎわっています。現在、特別企画「タイムマシンに乗って」が折り込まれています。

観覧者に感想を聞いてみました。

「おもしろかった。……タイムマシンが良かった。」(小学生 男子)

「太陽が沈む所がよかった。」(高校生 男子)

「さそり座がいい。」(小学生 男子)

「星の動きがわかった……それに、星座の形がちゃんとわかった。天の川がわかったのが一番よかった。」(小学生 女子)

「町の灯で照らされていない夜空に、あんなに星があるなんて……とってもきれい。投映時間はもう少し長い方がいいかも。」(大学生 女子)

●出版ニュース

博物館資料No.17「平塚市須賀の民俗」

本書は昭和53年度に実施した「相模湾漁撈習俗調査」の報告書です。相模湾を舞台として漁を続けてきた須賀の人々の民俗が、相模湾の魚類と漁業から人々の衣・食・住、信仰、年中行事にわたってまとめられています。

B4版202ページ 1,500円

博物館資料No.18「久保田遺跡他遺跡詳細分布調査報告書—沖積低地の遺跡確認調査—」

本書は昭和53年度に行なわれた久保田遺跡他4ヶ所の発掘調査報告書です。昨年度に続き平塚市の砂丘遺跡を調査したもので、古代集落を解明していくうえで大きな手がかりをつかむことができました。

B5版84ページ 800円

博物館資料No.20「家と村II—平塚市旧広川村—」

一昨年の「家と村—金目川通り北金目村—」に続いて、今回は旧広川村をとりあげました。今回は「家と村」というテーマの中でも、近世の農民の階層、支配と村、村組織の構造が中心となっています。

B5版65ページ 200円

これら出版物は博物館受付カウンターにてお求め下さい。